



# 大森二中だより

令和4年度 大森二中の合言葉「思いやり」  
スローガン 笑顔満開 いつも心に太陽を！

令和4年度  
令和4年5月号  
大森第二中学校  
校長 成清敏治  
電話 3762-6456

## 「ヒューマン・エイジ」 人類の希望と破壊

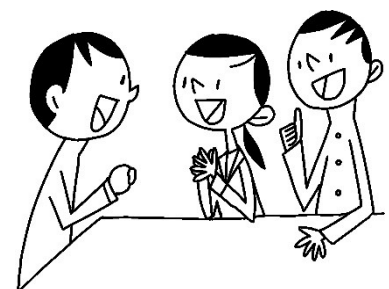
大田区として5月は「早寝・早起き・朝ごはん」月間になっています。言い換えれば、リズム正しく生活して健康に留意しようということです。

ついつい、夜遅くまで起きてしまって、寝不足で授業に集中できないことや身体がだるいことはありませんか。健全な睡眠は力をつけるためには必要なことです。または、朝ごはんを抜いてしまって、お腹が気になって勉強に力が入らないことはありませんか。朝ごはんを食べることで脳が活性化して、授業の集中度にも知らないうちに差が出てきます。身体が大きく変化する中学校時代です。リズム正しくバランスの良い生活を心がけましょう。

さて、先日テレビ番組で人類の希望と破壊について取り上げていたものを観ました。現代は「ヒューマン・エイジ」いわゆる人間の時代と呼ばれ、科学技術の驚異的な進歩によって、様々なものが影響を受けていると言われています。

まず「希望」の面については、アメリカの宇宙開発において、人類を火星に移住する計画が進んでいることが紹介されていました。驚きを通り越して、そんなことが現実として可能なのかとビックリしました。近いうちに宇宙への旅行も可能になるとのこと。インターネットの発達によって、地球上の情報が即自分の手元に届き共有できる時代。コミュニケーションをとりながら、集団知として技術を進歩させる人類の未来は、今では想像もできないくらい幅が広がっていると言っても過言ではありません。

では「破壊」はどんなことかと言うと、これも科学技術の進歩で、今までにない異常気象や地球温暖化、貧困問題など、こちらも加速しながら人類に襲いかかっている状況です。そして最近では戦争が起こり、核の使用が取り沙汰され、1歩間違うと人類への影響やさらに地球を破壊するだけの影響も出ることが予想されています。人類はどちらの道へ進むのか、現代は大きな壁にぶつかっているとも言えます。科学技術の進歩は、人類の生活に大いなる恩恵をもたらしたことは事実です。しかし他方で、人類の破滅にも関わっています。それは人間の心次第だと考えます。自分の権力欲や支配欲によって、科学技術を意のままに使用するのか、それとも人類の発展のために適切な使用をするのか…ぜひ皆さんは、後者であってほしい。思いやりをもって他者や社会に貢献できる人生を歩んでほしいと思います。ましてや破壊行為を許すような人間にはなってほしくはありません。そういう人たちの本性を見抜くには、人間という生き物を観察することです。ウソをついていないかどうか、自己中心的な行動でないかどうか、言葉と行動がともなっていないかどうか、ルールが守れないかどうか、そして自分を偉いと思い人を見下していないかどうか。冷静に観察してみてください。周囲にそのような人がいたら、ぜひ注意してあげてください。まだ中学校時代なら間に合います。大森二中は思いやりにあふれた学校です。人類の希望をつかめるよう皆で努力していきましょう。



(全校朝礼 5月9日)

## 子どもと保護者のための教育相談（こころの輪メール相談）について

大田区では、学校生活に関する悩み、生活面での悩みに関するメールでの相談窓口（こころの輪メール相談）を設けています。相談をしたい場合には、[kokoronowa@city.ota.tokyo.jp](mailto:kokoronowa@city.ota.tokyo.jp) または、右の二次元バーコードがリンクしているメールアドレスにお悩みの内容を送信してください。また、生徒の皆さんへ配布した大田区公式キャラクターはねびょんキーホルダーの裏にもメールで相談できる二次元バーコードが書いてあります。中学生本人からの相談も、保護者からの相談も受け付けています。



（「子ども電話相談 Tel03-5748-1203」を利用することもできます。）

※送信の際は、区から貸与されているタブレット端末以外の端末から御利用ください。

## 部活動保護者会（5月2日）

保護者の皆さまにご理解いただきたいことは、学校教育における部活動の位置付けです。学校の教育活動は、大田区教育委員会に届け出る教育課程によって行われます。実は部活動は教育課程には入っていません。教育活動の一環ではありますが、放課後や休日等に行われる任意の課外活動になります。もちろん指導体制を整備して、顧問を配置し、部活動業務を行っていきませんが、あくまで教員の勤務時間外の活動であり、その点についてご理解をいただきたいと考えています。ただ、生徒が自主的、自発的に参加し、スポーツや文化などに親しみ、学習意欲の向上や責任感などを育成する取組にもなるので、部活動は教育課程との関連を図って活動することが求められています。顧問にもできるだけ、生徒と触れ合いながら、部活動運営を推進していくよう私からも指示は出しています。

次に部活動の今後の方向性について話をいたします。現在、文部科学省において、運動部活動の地域移行に関する検討会議が設けられており、5月末にも提言が出される予定になっています。時代環境の変化により、教育等に関わる課題が複雑化・多様化しています。部活動もその1つです。放課後に教員が生徒と話をしたり、保護者に連絡しながら連携をとったり、様々な対応をしている姿を、私もよく見かけていますが、その時間に並行して部活動も行っています。身体は2つありませんから両方を対応することはできません。その意味においても、従前と同様の運営体制では、部活動の維持が難しくなっているのが現実問題です。部活動の在り方に関し、合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進に向けた抜本的な改革に取り組む必要があるということで、文部科学省は検討している状況です。文部科学省は部活動ガイドラインを出し、休養日や活動時間の適切な設定をしたり、外部の指導者を含めた指導体制を充実させたりしています。将来的には方向性として、地域のスポーツ環境へ中学生が参画していくことを促進することになりそうです。大きな時代の変化に部活動は立たされているとの認識をもっていただきたいと思います。

このような学校教育の中での部活動の物理的な限界と、最近の部活動に対する動向を踏まえて、生徒にも保護者の方々にも部活動をご理解いただきたいと切に願います。

## 今後の学校行事（予定）

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 5月12日（木）        | 生徒総会         |
| 5月16日（月）        | 生徒朝礼         |
| 5月21日（土）～23日（月） | 3年修学旅行       |
| 5月27日（金）        | 英語検定試験       |
| 6月1日（水）         | 運動会予行        |
| 6月4日（土）         | 運動会 ※給食なし    |
| 6月7日（火）         | 運動会予備日 ※給食なし |

